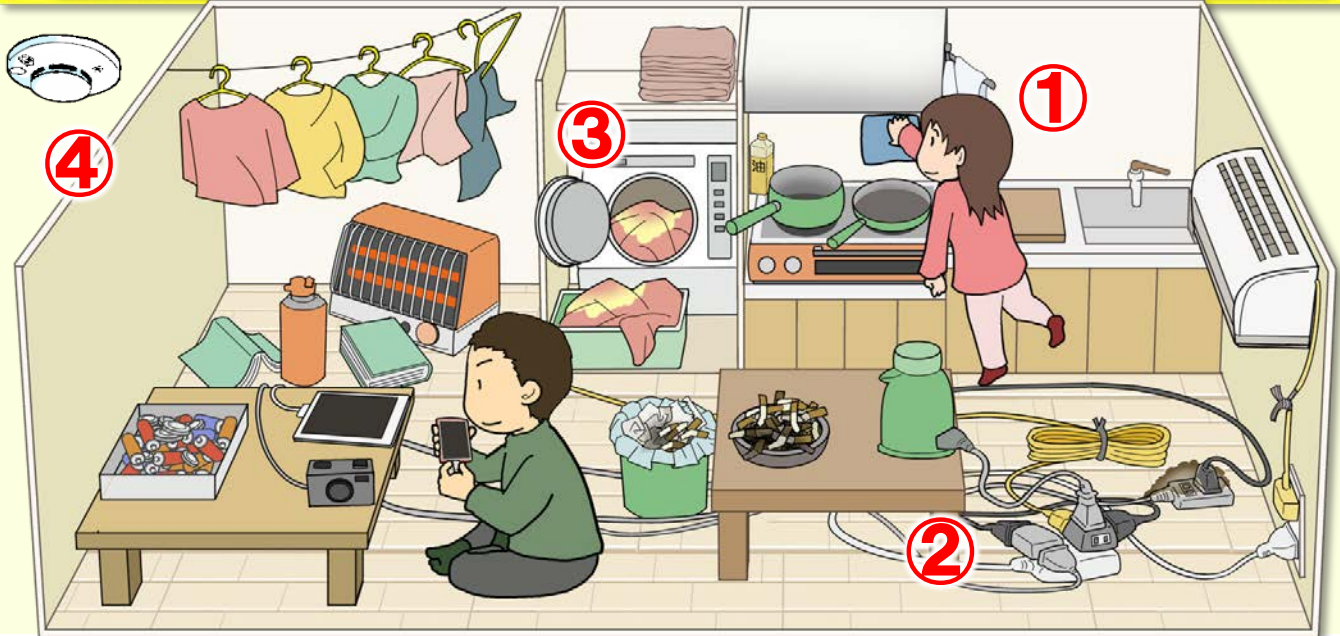




# 大掃除で火災予防!!

火災の危険がぐっと下がる大掃除のポイントを紹介します。  
年末年始を安心して過ごしましょう!

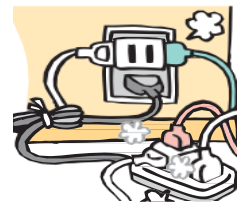


## ① コンロまわりの掃除で火災予防!!

- 着衣着火に注意! 台所の掃除は火を消してから。
- グリルやフードの油汚れは取り除く。
- 燃えるものをコンロの周囲に置かない。
- カセットボンベは使い切って捨てる。

## ② 配線まわりの掃除で火災予防!!

- コンセント部分のほこりはトラッキング火災の原因に!  
乾いた布などで取り除き、普段掃除しない家具の裏などもチェック!
- 電気コードの被覆が破れたり、自分で切ってつないだりすると危険!  
家具の下敷きにならないよう注意。
- たこ足配線や、配線をたばねて使うと出火の原因に。



## ③ ワックス・オイル類には要注意!!

- 大掃除で使用した床用ワックスなどのオイルが染み込んだ布を乾燥機で乾かしたらダメ!
- オイルが染み込んだ布を積み重ねると自然発火するので要注意!
- 通気性がよく涼しいところで乾かすか水に浸して捨てる。

## ④ 住宅用火災警報器の点検・維持管理!!

- ほこりや汚れは乾いた布でふき取る。
- 住宅用火災警報器は、古くなると電子部品の寿命や電池切れなどで、火災を感知しないことがあります。大掃除の機会に、ボタンを押したり、ひもを引っ張り点検しましょう!
- 10年を目安に機器本体を交換しましょう。

